



学校だより 2023

Believe You Can

佐世保市立祇園中学校

学校だより

(令和6年5月3号)

文責 校長 田雑 健

令和6年5月24日(金)発行

祇園中校訓 : 「**理性 創造 尚志 自彊**」

目指す生徒像 : 理性:義務を果たす生徒 創造:意気盛んな生徒 尚志:思いやりのある生徒 自彊:忍耐強くやりぬく生徒

市中体組み合わせ決定

先週15日(水)に今年度の佐世保市中学校体育大会(以下、市中体と略)に関する各競技の組み合わせ抽選が行われました。試合初戦の相手が決まり、練習に一段と気合が入ってきたことと思います。

対戦相手の情報収集や研究も大切ですが、どんなに手を尽くしても「**他人のこと**」は変えようがありません。そして今になって「**もっと真剣に練習しておけばよかった**」と悔やんでも「**過去のこと**」も変えようがありません。「他人のこと」と「過去のこと」は変えられないのです。

変えられるのは「**自分のこと**」と「**未来のこと**」です。これから「**変えよう**」「**変わろう**」とする自分自身の気持ちや努力で十分にチャンスがあります。まずは直近の市中体に向けて、頑張ってみましょう。(その先にはテストもありますが…)

市中体に向けて気をつけたいポイントが2つ。

1つめは、自分自身の健康管理です。栄養、休養、睡眠をきちんと取り、疲労をためないこと。そのためには規則正しい生活リズムを崩さないことです。

2つめは、自分の不注意や軽はずみな行動でけがを「**しない**」こと。もちろん「**させない**」ことも重要です。

どちらも特に難しいことではありませんが、同時にとても大事なことです。自分の力を、そしてチームの力を最大限発揮するために、よく考えて行動しましょう。「**甘えない強さ**」を大切に。



もちろんインディ
アカは市中体種目
ではありません

気持ちの切り替え

前号でも書きましたが、中学校の年間スケジュールはほぼ満杯状態です。うまく気持ちを切り替え、集中すべきことにしっかり集中できた人が成果をあげる。そう考えていいと思います。けれども、「**気持ちの切り替え**」は誰かがやってくれるものではありません。それは自分でやるしかないので。新たな目標を立て、目標達成に向けて力を尽くしていくことでのみやれることなのです。

左にも書いているように来月は市中体です。今年度も力を発揮する機会が得られるということに感謝し頑張りましょう。



健康と安全が第一です

これも左の記事と関連しますし、今まで幾度となくお話ししてきたことの繰り返しです。

まず健康維持。気温が激しく変化するこの時期は体調を崩しがちです。健康管理の基本は何と言っても「**早寝、早起き、朝ごはん**」です。ちょっと早めの夏バテを起こさないように各自で注意していきましょう。熱中症予防のため、水分補給も大切です。水筒も忘れず持参しましょう。

次に安全確保。登下校時はもちろん、私的な時間であっても、交通ルールを守り、マナーを尊重すること。自転車使用時はより一層気を付けること。加害者にも被害者にもならないように十分気をつけましょう。

「見つめる」から「かがやく」へ

佐世保市では、毎年6月を「いのちを見つめる強調月間」として様々な取組を実施してまいりました。

昨年10月に「佐世保市教育大綱」が改訂され、「目指すべき子どもの姿」に、「すべての子どもたちが、幸せと生きがいを感じながら主体的に学び、未来を切り開くために必要な力を身につける。」と示されたことを受け、「佐世保の子どもたちが、幸せと生きがいを感じながら、命を輝かせ笑顔あふれる人生を送ってほしい」という願いを込めて、「いのちを見つめる強調月間」から「いのちかがやく強調月間」へと名称が変更になりました。



そもそもの「強調月間」設定の背景が平成16年、同26年にそれぞれ本市において発生した事件であることは皆様ご承知のとおりです。過去の教訓を風化させることなく、胸に刻み、再びこのような事件が発生することのないよう、また、すべての子どもたちが「幸せと生きがい」を実感できるよう、全市的な取組が推進される中で、本校も道徳の授業公開、学校開放週間などを行ってまいります。

全校集会（校長講話）、各学年の授業参観（道徳）を5月31日、学校開放週間を6月3日からといたしております。

生徒向け記事に書いておりますとおり、6月に開催される市中学校体育大会には、本校からも多くの生徒が出場いたします。精一杯頑張り「いのちをかがやかせる」生徒の姿をご覧くださいと思います。改めてご案内させていただきますので、ご声援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

自転車の安全利用

5月1日から31日までは「自転車月間」です。交通事故全般で言えば、年度初めの4月より、慣れてきた5月以降に事故が増える傾向を示しています。（交通事故総合分析センターより）

中学生の自転車に限って言えば、「ノーヘル・二人乗り・無灯火」「速度違反」「スマホを使用しながら走行」を原因とする事故が引き続き市内でも発生しています。

本校で自転車通学はありませんが、私的に使用する際も法令順守、マナーの尊重は変わりません。引き続き、学校では自転車利用も含めて、交通安全指導を続けてまいります。もし、お子さんが自転車を使用される際には十分注意するようお声かけいただければ幸いです。また、危険行為などを見かけられたときは、学校にご一報ください（祇園中24-8686）



【参考 自転車乗車時の事故を防ぐポイント】

- ・歩道を走行できる場合でも、常に歩行者を優先する。
- ・下ばかり見ず遠くも見て、常に先を読んで運転する。
- ・曲がり角では速度を十分落として走る。
- ・下り坂ではブレーキをかけて安全な速度に調整する。
- ・「止まれ」の標識がある場所では、必ず停止する。
- ・友達と自転車で並走したり、競走したりしない。
- ・ヘルメットを正しく装着する。

水筒を忘れずに



生徒向け記事にも書いておりますとおり、5月に入り、一気に暑さが増してきたように感じます。ニュースでも「夏日」と聞く日が多くなりました。健康維持のためには、この時期適切な水分補給が不可欠です。水筒の手配をよろしくお願いいたします。